

平成 32 年度

事業者番号

4042

事業所番号

404200

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

## (2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	富士パン粉工業株式会社 鴻巣工場	前年度における事業所数	3
代表事業所所在地	市区町村	鴻巣市	
	字・地番	笠原1548	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	食料品製造業		
分類番号(中分類)	09		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	パン粉製造業 鴻巣工場 従業員数91人 延床面積6,279㎡ 騎西工場 従業員数9人 延床面積1,753㎡ 蕨工場 従業員数73人 延床面積4,704㎡	

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成22年度二酸化炭素排出量3843t-CO <sub>2</sub> に対し、平成31年度末までに約115t-CO <sub>2</sub> 削減します。			
	その他ガス				

## (2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	～	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成31年度二酸化炭素排出量3766t-CO <sub>2</sub> に対し、平成36年度(令和6年)までに約113t-CO <sub>2</sub> 削減します。			
	その他ガス				

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	富士パン粉工業株式会社 鴻巣工場	鴻巣市笠原1548
2	富士パン粉工業株式会社 騎西工場	加須市鴻荃3204-1
3	富士パン粉工業株式会社 蕨工場	蕨市北町5-2-3
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本産業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	1,870	1,799	1,778	1,796	1,814

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>		3,855	3,730	3,692	3,728	3,766
その他ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,855	3,730	3,692	3,728	3,766

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

			計画期間				
			27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量原単位			0.0097	0.0101	0.0107	0.0105	0.0106
活動規模の指標	生産量						
	○ 仕込み量	袋あたり(1袋25kg)	397,959	367,975	346,114	355,136	355,873

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	310500	一般管理事項	31_生産工程のエネルギー管理	生産の合理化 (第三計画期間も継続)	H26以前	
2	370700	電動力応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	事務所・工場および生産工程における節電 (第三計画期間も継続)	H26以前	
3	330200	空調調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	空調設備設定温度の見直し、改善 (第三計画期間も継続)	H26以前	
4	490200	その他	49_その他の削減対策	フォークリフト 電気の動力に変換	H26以前	
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	工場建屋内のLED化	H28年度	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

A large yellow rectangular area intended for free text entry, enclosed in a black border. It occupies most of the page's vertical space below the header and above the footer.